

2011年総合政策第3問

3 A社とB社は、同じ地域の天気をそれぞれ独立に予報する会社である。これまでの統計から、A社の天気予報が当たる確率が0.95、B社の天気予報が当たる確率が0.85であるとき、次の問いに答えよ。

- (1) A社とB社の予報が同時に当たる確率を求めよ。
- (2) A社とB社のうち、1社の予報だけが当たる確率を求めよ。
- (3) A社が出す3日分の予報のうち、2日目だけが当たらない確率を求めよ。
- (4) A社とB社がともに予報を2日分出すとき、B社がA社より多く当たる確率を求めよ。